

# あんじょう 市議会だより

第67号

9月定例会

令和6年11月1日  
(2024年)



ファッションショー



オペレッタ



ミシェル (服育推進ボランティア)



ハッピーキッチン  
(食育推進ボランティア)



FHJ (母の日のカーネーション販売)



フードコースの展示



着付け

## 【主な内容】

- 2頁 議案質疑・委員会審査
- 6頁 一般質問のあらまし
- 13頁 議案などの審議結果
- 14頁 行政調査報告
- 15頁 委員会・部会の活動状況

# 令和5年度決算を認定

## 一般会計の実質収支は、42億円余の黒字

9月2日から27日までの26日間の会期で9月定例会が開かれました。令和5年度決算のほか  
に条例改正、補正予算、請願などを審議しました。

令和5年度一般会計、特別会計と企業会計では、決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、  
原案どおり認定しました。ここでは、決算と議案に対して行われた質疑の一部を掲載します。

### 教育

## スクールソーシャルワーカーの成果は？

**Q** 様々な問題を抱える児童生徒の課題を、  
教員や他機関と連携して、早期解決につ  
なげるため、安城南中学校区と篠目中学校区に  
それぞれ1人社会福祉士の資格を有するスクー  
ルソーシャルワーカーを2人配置されているが、  
どのような成果があったか。

**A** 訪問支援を受けた対象児童生徒数が、令  
和5年度は224人で、前年比で39人増  
加。課題解決に向け連携した関係機関数が、令  
和4年度までは、児童相談センターをはじめ8  
機関であったが、令和5年度は、公立高校のスク  
ールソーシャルワーカーをはじめ、新たに  
11機関と連携を図り、多様な支援につなげる  
ことができた。児童生徒がいつでも困った時な  
どに相談できる体制が整いつつある。

### 図書

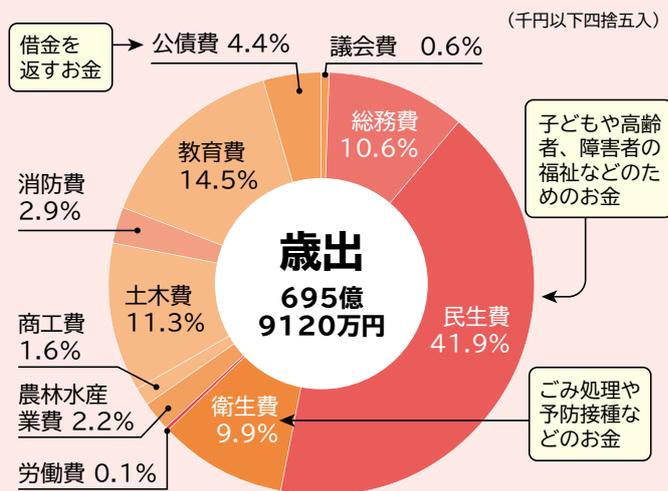
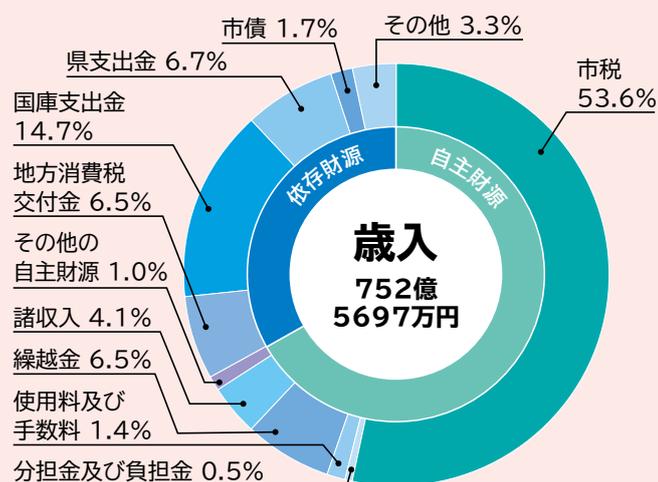
## アンフォーレ図書館情報館の電子書籍を周知するための取り組み

**Q** 電子書籍を周知す  
るための主な取り  
組みは。



**A** ホームページ等の周知のほか、新たに電  
子書籍をタブレットなどで実際に利用す  
る体験型の周知を実施した。昨年6月にアンフ  
ォーレで「電子書籍体験会」を開催し、12月に  
「ケンサチeフェス」で体験ブースを設けた。

## 令和5年度一般会計決算



# 税金の使い方を議会がチェック



## 行政

### 市民課窓口のデジタル化

**Q** 「総合窓口システム(書かない窓口) 導入業務委託」及び「リモート相談窓口導入業務委託」の概要は。



**A** 総合窓口システム(書かない窓口)は、マイナンバーカードによる本人認証ののち、市民がタッチパネルを操作することにより、申請書を書くことなく住民票などの証明書を取得できる。リモート相談窓口は、本庁と各支所をオンラインでつなぐことにより本庁の窓口と同様に相談できる。

## 防犯

### 防犯啓発支援事業について

**Q** 前年に比べ約463万円の増額となった理由は。



**A** 防犯や交通安全などに関する情報を市民に配信する「安全安心情報メール」を昨年10月に新システムへ更新。登録したメールアドレスだけでなく、市LINE公式アカウントや市公式Xでの受信が可能になった。また、更新の際に、英語、ポルトガル語、中国語、ベトナム語の4言語での受信も可能となった。

### 令和5年度特別会計別決算

(千円以下四捨五入)

会計名(事業)	歳入	歳出
国民健康保険	152億61111万円	144億836万円
土地取得	137万円	70万円
有料駐車場	4億8928万円	3億8406万円
安城桜井駅周辺 特定土地区画整理	7億9001万円	5億9288万円
介護保険	114億5997万円	111億2053万円
後期高齢者医療	26億3242万円	26億1364万円

### 令和5年度企業会計別決算

#### 水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	33億9237万円	29億6810万円
資本的収支	4億8595万円	15億2758万円

#### 下水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	31億5142万円	30億5591万円
資本的収支	17億3513万円	30億7015万円

一般会計…行政の基本的な経費を市税などを主な財源として経理する会計  
特別会計…事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計

※収益的収支…経営活動により発生する収支  
※資本的収支…施設を建設・整備するための収支

保育

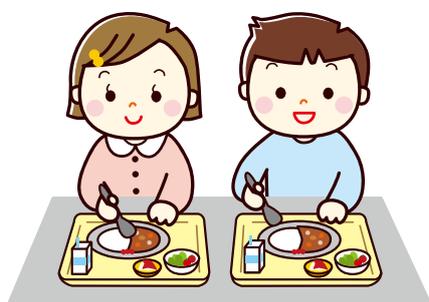
幼児の給食費の負担増

**Q** 令和5年度、物価高騰により公立園の給食費を市で負担した金額と、令和7年度予定している給食費の値上げ額はどれくらいか。

**A** 現在、3歳児から5歳児の給食費を1食当たり215円と定めている。令和5年度、食材購入にかかる支出額から算出した1食当たりの金額は242.7円で、市の負担額は27.7円。13%ほど上回っているため、令和7年4月から25円値上げし、1食当たり240円を負担いただく。

**Q** 幼児の給食費無償化について、市の考えは。

**A** 3歳児から5歳児の給食費の無償化については、限られた財源のもと、総合的に勘案して検討していく。給食費の値上げについては、食材購入に必要な額を保護者負担とする基本的な考え方に基づき、負担をお願いしていく。



健康

带状疱疹とおたふくかぜの予防接種

**Q** 令和5年9月から带状疱疹とおたふくかぜの予防接種費用の助成を開始しているが、その内容と令和5年度の助成実績は。

**A** 带状疱疹予防接種は50歳以上の方を対象に費用の一部を助成している。水痘ワクチンは1回、带状疱疹ワクチンは2回の接種が必要で、助成額は1回当たりそれぞれ3000円、7000円であり、助成実績はそれぞれ296件、1554件。

おたふくかぜ予防接種は、1歳児と年度内に6歳になる幼児を対象に費用の一部を助成している。助成額は接種1回当たり2000円であり、助成実績は1歳児819件、年度内に6歳になる幼児272件。



環境

最終処分場の計画

**Q** リサイクルプラザからの不燃残渣の埋立量は減少傾向であるが、最終処分場の残余期間の見込みは。また、計画期間の変更の有無は。

**A** 最終処分場の残余期間については、令和31年までの26年間を見込んでいる。

次に、計画期間については、埋立量の減少傾向が続く見込みだが、今後の不測の事態を考慮し、現時点において変更は考えていない。



議案  
70号

## 公共下水道条例の改正

**Q** 下水道基本使用料を450円から700円に引き上げるだけでなく、下水道事業の経営改善が必要では。

**A** 財源確保として、従来の戸別訪問のほか、大型商業施設や企業への接続促進に加え、下水道マンホール蓋の有料広告事業に取り組む。また、計画区域の見直し・縮小のほか、今後は農業集落排水を公共下水道へ接続し福釜東部浄化センターを廃止することにより、さらなる経費削減を図る。



一般  
会計

## 市LINE公式アカウント登録者増の取り組み

補正額：281万円余

**Q** 市公式SNS啓発媒体として何を作成するのか。



**A** 市LINE公式アカウントの登録者を増やし、情報発信力を強化するため、本市オリジナルのLINEスタンプを作成し、登録した人に無料で配布したいと考える。スタンプに使用するキャラクターは、安城七夕まつり公式キャラクター「キーボー」を検討している。配布開始は、来年1月を予定している。

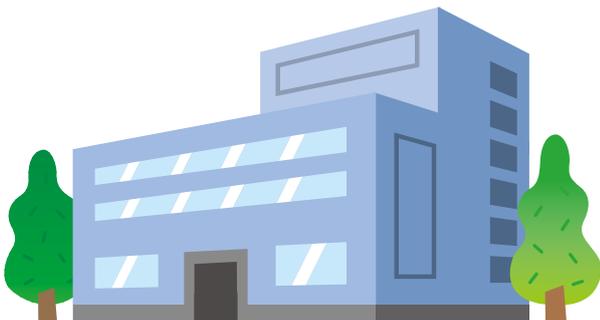


一般  
会計

## 庁舎整備事業について

補正額：35万円余

**Q** 庁舎整備事業は、安城市100年の計を考えるべき大事業である。審議会に対し市長の思いを示す必要がある。基本構想をまとめるにあたり、市長が特に意識していることは何か。



**A** 大きく2点あり、1点目は、交流の場としての機能、幅広い世代が気楽に集い、憩える場所であるべきだということ。2点目は、通常時においては、市役所としてのオフィス機能の充実、災害時には、防災拠点としての機能を担う強さを備える必要があるということ。特に市役所という建物本体だけでなく、市役所周辺のまちの将来、ひいては、安城市全体のまちの将来の発展に寄与する庁舎であるべきと考える。

# これから 今と 議員が聞いた!



## 一般質問

一般質問では、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について質問を行います。

今定例会では13人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間以内です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録(11月下旬掲載予定)でご覧いただけます。議員ごとに掲載の映像配信QRを読み取っていただくと、一般質問の冒頭から映像がご覧になります。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

安城市議会

検索



【映像配信】



【会議録】

左のQRを読み取ってご覧ください。  
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

くつな きよはる  
沓名 喜代治議員



録画配信中



## 育休退園の解消について

**問** 育休退園解消に向けた方針は。

**答** 毎年100人程度が退園を余儀なくされている。低年齢児保育室の整備と保育士確保による受け入れ拡大を進める必要がある中、令和8年度から「育休退園の完全解消」の実現を目指す。令和7年度は、下の子の出産日から2カ月後の月末退園を6カ月後の月末まで延長する。

**問** 既に育休退園されたお子さんや保護者に対して対策やフォローは。

**答** 現在、保護者が仕事復帰する場合、保育園には復職する月からしか入園できないが、令和7年度からは、保護者が年度内に復職する見込みなら、3歳児から5歳児に限り、年度当初から入園可とする。



## 水道料金の改定について

**問** 改定が必要な理由、根拠、スケジュールは。

**答** 県営水道の値上げや想定を上回る人口減少と物価の上昇に加え、早期対応が必要な管路の耐震化と老朽施設の更新のために、事業を安定的に進める財源確保が必要。県営水道の2回目の改定時期にあわせて令和8年4月に改定する方向で検討している。



みらいの風

もりぐち しょうじ  
守口 晶治議員



録画配信中



## eスポーツ等デジタルコンテンツ活用事業について

**問** eスポーツ等は若年層の関心が非常に高く、社会課題解決のツールや若者の活躍の場の創出につながるといった効果に期待するが、令和5年度の取り組みと、今後どのようにつながっていくか。

**答** 子どもたちを対象に、デジタル技術に触れ、技術がどのように利用されているか学ぶ「きっかけ作り」を行った。今後は、「子どもを核としたまちづくり」を念頭に、「きっかけ作り」からさらに一歩前進させ、高校生世代に対しデジタル技術を活用した課題解決方法を学ぶ「デジタル人材育成」を行う。

**問** 「子どもを核としたまちづくり」に資する事業として実施する今年度のデジタルコンテンツ活用事業の具体的な内容は。

**答** 高校生がデジタル知識を習得するとともに、地域や身の回りの課題発見とその分析を行い、タッチセンサー



eフェスNEXT ワークショップの様子

など100種類以上の機器から有用なセンサーを選び、アプリと組み合わせるプログラミングによる課題解決ツールを年内に制作、来年1月アンフォーレで成果発表を予定。

**問** 高校生以外への広がりを持たせる展望は。

**答** 2つあり、1つ目に、世代間における承継である。事業に参加した高校生が、小中学生にデジタル技術や考え方を教えることで、両者の成長に期待ができ、教えてもらった小中学生が高校生となり、新たな課題解決の主体となるようつなげる。2つ目は、地域の企業との連携である。高校生のワークショップに地域の企業の方々も参加し、一緒に社会課題やその解決方法を考える共創の取り組みへつなげる。

公明党  
安城市議団

ほうふく ようこ  
法福 洋子議員



録画配信中



## 認知症の人と共生社会を推進するための取り組み

**問** ユマニチュードの普及について市の見解は。

**答** ユマニチュードという技法は、あなたのことを大切に思っていることを伝える4つの動作によって、認知症当事者のみならず、ケアをする人へのサポートにもつながるケア技法である。積極的に情報収集するなど調査研究する。



## 聴覚補助器等を適切に活用できる環境について

**問** 高齢者の聴力の低下の気づきとなり、生活の質の向上を図るヒアリングフレイル講演会の開催やアプリ「みんなの聴脳力チェック」などの導入は。

**答** 現時点では考えていないが、情報収集を行うなど調査研究する。

## 子どもの健やかな成長のための取り組みについて

**問** 児童発達支援ガイドラインが令和6年7月に改定された。あんステップの今後の取り組みは。

**答** 児童発達支援には4つの役割がある。本人支援、家族支援、移行支援、地域支援・地域連携、これら4つの役割に加え、地域の障害児支援の中核的役割を担う機関として、関連機関との連携強化を図りつつ取り組みを進める。



子ども発達支援センター あんステップ

安城創生会

すぎやま ほから  
杉山 朗議員

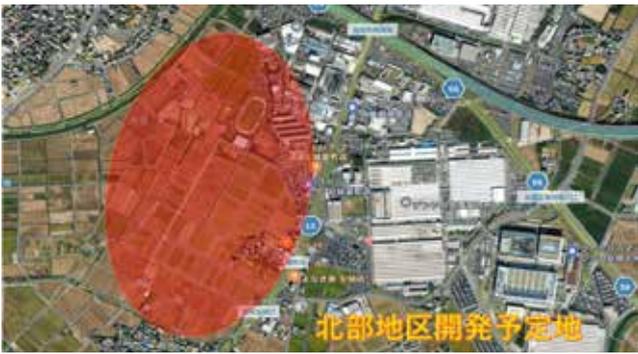
録画配信中




## 北部地区における新産業ゾーンについて

**問** 新産業ゾーンに指定された里町地区で計画される民間開発により、大規模な農地が失われ大きな影響を受けるような場合に、農業者の安定的な経営を進められる取り組みは。また影響を受ける農業者に対しての対応は。

**答** 令和5年の農業経営基盤強化促進法の改正により令和7年3月までに将来の農地利用の姿を明確にする「地域計画」を策定し、公表していく。対象の農業者に対して農業経営安定化支援交付金制度を活用し、持続可能で安定的な農業経営の一助となるように財政支援を行っていく。



## 敬老事業について

**問** 敬老事業として88歳と100歳以上の方に1万円分のサルビア商品券をお祝い品として贈っているが、利用できる店舗が市中心部に集中しているため北部・南部地区などでは利用するところが少ない。すべての方が容易に使えるようなお祝い品の検討は。

**答** 近隣市の状況やサルビア商品券以外の券種など今後、調査研究していく。



安城創生会

たけうち りょうと  
竹内 稜人議員

録画配信中




## 安城市におけるコミュニティ・スクールについて

**問** 安城市のコミュニティ・スクールが目指す姿、教育長が抱く思いや事業理念、将来ビジョンは。

**答** ICTが発達した現代を生きる子どもたちの課題は、現実社会での豊かな体験の不足である。また、子ども個々が抱える課題も複雑多様化し、現在の学校環境や人的資源だけでは解決が困難を極めている。一方、地域社会は、大人同士のコミュニケーションの減少が、様々な自治組織への加入率の低下や、地域への愛着や思いの希薄化などにつながっており、将来への不安を強く感じる。子どもと地域、双方の課題が明るい方向へ向かって動くことをイメージしている。

かねてより、私のところには、「子どもや学校の力になりたい」、「うちの地域には昔から大切にされてきた素敵な自然環境やお祭りなどがあるし、すごい人もいる」と地域の宝物や誇りを将来に残したいという思いが届いている。反対に「困っている人や地域の課題もある」という切実な思いを伝えてくださる。子どもたちが、地域の人々と関わることは、地域の魅力や課題をリアルに知る機会となり、「もっと知りたい」、「やってみたい」という意欲につながる。学校と地域が互いの実情や思いを深く知ろうと対話を重ね、補い合う関係を作っていきたい。多様な人が交流し、多様な学びが生まれ、多様な子どもたちの居場所ができる。誰一人取り残さない空気に満ちた地域が広がっていくことを願っている。なお、今後は「地域とともにある学校づくり」という言葉に一本化して進めていく。



安城維新  
やすたか  
すば 康貴議員



録画配信中



日本共産党  
安城市議員団  
もりした さちこ  
森下 様子議員



録画配信中



## 広報あんじょうのDXについて

**問** スマートフォンだけでは広報あんじょうの一部の情報が取得できない。今後の対応は。

**答** 広報紙閲覧サービス「カタログポケット」に掲載された、広報あんじょう記事内にあるQRコードに、リンクを貼ることで対応する。



## 障害福祉サービスの報酬改定における現状と対応について

**問** 工賃向上を目的とした、さらなる優先調達の推進提案に対する考えは。

**答** 提案いただいた内容を検討、実施し、優先調達をさらに推進していきたい。障害のある方が生きがいを持って働き続けられる環境の整備につなげ、「地域共生社会」の実現を前へ進めていく。



## 市職員におけるハラスメント対策について

**問** 市職員に対する令和5年度ハラスメントに関するアンケートの集計結果は。

**答** 正規職員等1445人を対象とし、回答があった人数は672人。「ハラスメントを受けたことがある」と回答した人数は60人。

## 子どもたちの権利

**問** 学校現場で包括的性教育を実践しているか。

**答** 「人を大切にする安城教育」を掲げた上で、包括的性教育が求めている理念につながる教育を、学校における活動全体を通して進めている。

**問** トイレに生理用品をおくことは、生理を肯定的に受け止める包括的性教育の一部。衛生的に安心して授業を受けるために必要では。

**答** 生理用品はトイレに設置してあればよいという考えではない。急な生理で下着を汚すことなどが生じた折に、養護教諭が対応することで衛生面に配慮し、安心して学校生活を送ることができることを大切にしている。今後も保健室に設置し、養護教諭から手渡すこととする。



## (仮称)三井ショッピングパークららぽーと安城

**問** 開業間近となり、施設周辺住民は不安を抱えている。町内会単位で住民の意見をまとめ、市が事業者側に伝える会議体を作る考えは。

**答** 当該商業施設が地域との連携を推進していくことが重要である。現在のところ、市として会議体を設けることは考えていないが、大型商業施設と地域との連携手法について、調査研究を続ける。



新社会  
いしかわ つばさ  
石川 翼議員

録画配信中




## 少子化の分析について

**問** 少子化の分析をするにあたり、「妊娠届出書」には有効な情報が含まれている。どのようにデータを保存しているか。

**答** 「妊娠届出書」自体は紙文書として保存している。それとは別に、支援が必要な妊婦を把握するために有効な項目として愛知県が挙げている13項目については、市の健康管理システムにデータ入力して保存している。

**問** 質問項目を市で独自に補強し、より有効な情報とすることはできないか。

**答** 県が妊婦の気持ちや困りごとなどを確認する項目を盛り込んだ「妊娠届出書の標準様式」を作成しており、県内の市町村はいずれもこの様式に準じた届出書を使用している。現時点で、「妊娠届出書」の質問項目を市独自に追加する予定はない。



## 市職員の働き方について

**問** 令和5年度(2023年度)に過労死ラインを超えて働いた職員は何人か。

**答** 54人。



安城創生会  
かみや かずあき  
神谷 和明議員

録画配信中




## 高齢者の移動について

**問** 安城市地域公共交通計画では、地域における主体的な取り組みや関係者の連携・協働を推進するための項目として、「(仮称)地域の交通を考える会の取り組み」を掲げている。

福釜町では、コミュニティ交通検討会が立ち上がり、学識者の支援による地域の公共交通の現状と理解を深めるとともに、地域で作る移動手段の勉強を行っている。同会では、6月に高齢者が自宅から地域のスーパーへお出かけするための「たすけあいカー」の試験運行を実施した。

しかし、実際に運行する上では車両やドライバーの確保、運営方法などの仕組みの検討を継続する必要がある。

今後も地域が本当に望む移動手段の実現に向けて、学識者の派遣など市の支援を継続してもらえないか。

**答** 今後も地域と行政が連携して進めていく必要があり、引き続き伴走支援をしていきたい。

**問** 第5次安城市地域福祉計画では、移動制約者への支援を掲げている。高齢者の移動について、福祉施策として今後どのような方を支援していくのか。

**答** 移動の支援をしていくべき高齢者については、計画にある「移動制約者」の考え方と同様に、様々な事情により移動が困難な高齢者の方々すべてを対象と捉えている。



安城創生会  
いとう やすのぶ  
伊藤 康伸議員

録画配信中



安城創生会  
いしかわ けんいち  
石川 健一議員

録画配信中



## 安全・安心な水道水について

**問** 人への有害性が指摘されている有機フッ素化合物「PFAS」、検査結果と異常の際の対応は。

**答** 国からの通知があった令和2年3月以降市は検査を開始し、これまで関係物質は検出されていない。今後、数値に異常が見られた場合、検査回数を増やすなど、必要な対応を図る。

## 下水道のマンホール広告募集事業について

**問** 募集されていたマンホール広告の目的と今後の予定について。

**答** 下水道事業の収入を補うことを目的に募集を開始し、11月末に設置の予定。今後も独自財源確保に向け、積極的に取り組んでいく。



## 三河安城交流拠点・アリーナについて

**問** アリーナの竣工時期が令和10年(2028年)3月に延期になると発表があった。その影響は。

**答** Bプレミアへの参入時期は、当初予定通りであり影響はない。1年半延期となるのは残念ではあるが、「シーホース三河のホームタウンになる」という機運醸成に積極的に取り組んでいく。



※令和6年(2024年)11月時点のイメージです。今後変更となる可能性があります。

## 大規模災害時への対応について

**問** 三河地震から80年の節目を迎えての防災啓発活動は。

**答** 防災啓発活動として、①広報あんじょう11月号に特集記事を掲載。②安城市歴史博物館で特別展「地震と災難—宝永地震から三河地震まで—」を11月30日から来年1月19日まで開催。③来年3月8日にアンフォーレで開催する「減災まちフェスタ」でパネル展示や体験会などを実施する。

**問** 使用済み携帯トイレのごみ出し場所は。

**答** 災害時に他の燃やせるごみとともに通常のごみステーションに出された場合、ごみの排出量の著しい増加や、衛生上の問題が生じる可能性も考えられる。そのため、他の燃やせるごみとは別に、ごみ出ししていただくことを検討していく。



## 土木技術職員の採用促進策について

**問** 職員募集について、市公式ウェブサイト内で目立つように、バナー表示化しては。

**答** 受験希望者が速やかに必要な情報にアクセスできるように、今年度実施の市公式ウェブサイトのリニューアルに合わせて改善していく。



新自民の会  
しらやま まつみ  
白山 松美議員

録画配信中




## ■ 新型コロナワクチンについて

**問** いまだに国の予防接種健康被害救済制度や愛知県の新型コロナワクチン副反応等見舞金制度をご存知ない市民が多く、死亡、健康被害、治療費負担などで多くの人が苦しんでおられると推測する。市民に救済制度等を周知徹底するべきと考えるがどうか。

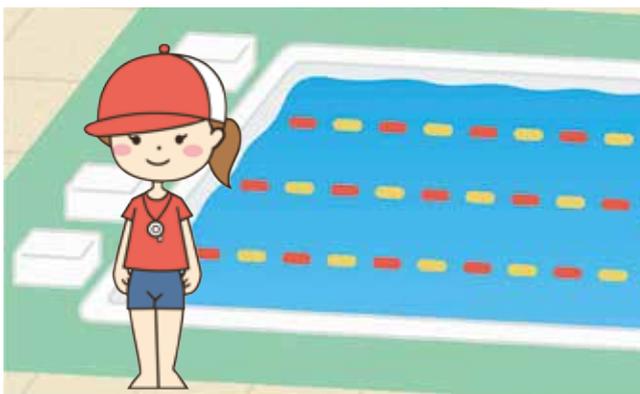
**答** 10月から始まる定期接種で、接種券を発送する際に同封するリーフレットにその内容を記載・周知するとともに、接種医から国の制度の説明を行うこととしている。



## ■ 学校のプールについて

**問** 教員不足が言われる中、プール管理までしている先生方は業務過多になっていないか。

**答** プールの管理は、水質管理と施設の維持管理の2つに分類される。設備の点検などは業者へ委託しているが、実施期間中の水質測定や必要に応じた薬品補充及び管理日誌の記載などは、プールでの児童生徒の事故防止であり、教員が担う業務であると認識している。



安城創生会  
おおみ まなぶ  
大見 学議員

録画配信中




## ■ 総合運動公園周辺の整備について

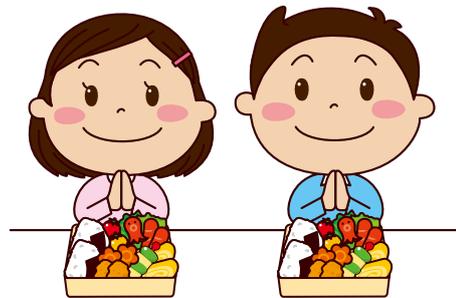
**問** 整備される新明東栄線及び新田高木線と豊田安城自転車道に囲まれた土地の活用は。

**答** 約1ヘクタールの敷地が総合運動公園第3駐車場と一体的に土地利用できようになるため、総合運動公園周辺の道路事業に合わせて、総合運動公園の拡張整備を検討していく。

## ■ 長期休業中における児童クラブの弁当配達サービスについて

**問** このサービスはどのような仕組みか。

**答** 献立の確認から、弁当の注文、代金の支払いまでをインターネットを通じて行うことができる。保護者は、各自で、携帯端末や自宅のパソコン等を使って、希望する日にちに、希望するお弁当を自由に注文することができ、代金の支払いも電子決済で行う。



## ■ スポーツ振興施策としての環境の充実について

**問** スポーツセンター内アリーナの空調整備設置に関する市の考えは。

**答** 今後も、空調設備の設置に関する改修方法や利用料金の設定など継続して調査研究していく。



## ▶ 9月定例会 議案などの審議結果

■安城創生会 18人 ■公明党 3人 ■みらいの風 3人 ■新社会 1人 ■新自民の会 1人 ■日本共産党 1人 ■安城維新 1人

議案名と会派名は、一部省略して記載しています。

- 公明党→公明党安城市議団
- 日本共産党→日本共産党安城市議員団

個人別審議  
結果はこちら



会派別賛否(○賛成、×反対)

	提出された案件	結果	会派別賛否(○賛成、×反対)						
			安城創生会	公明党	みらいの風	新社会	新自民の会	日本共産党	安城維新
認定	第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	×
	第2号 令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	○
	第3号 令和5年度土地取得特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第4号 令和5年度有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第5号 令和5年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第6号 令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	○
	第7号 令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	○
	第8号 令和5年度水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	○
	第9号 令和5年度下水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	×	○	×	○
市長提出議案	第62号 附属機関の設置にする条例及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第63号 一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第64号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第65号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第66号 遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第67号 国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	第68号 手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第69号 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第70号 公共下水道条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	×	○	×	×
	第71号 令和6年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
第72号 令和5年度水道事業剰余金の処分	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	
請願	第1号 再審法の改正に関する意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	
同意	第4号 教育委員会委員の任命	原案同意	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	第3号 議会会議規則の一部を改正する規則の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	
	第4号 刑事訴訟法の再審規定の改正に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	
	第5号 国の私学助成の拡充に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	
	第6号 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	



## 報告 行政調査を行いました



※紙面の都合により、調査先は1カ所のみを記載しています。  
すべての調査先の報告内容はウェブサイトをご覧ください。

### 健康福祉常任委員会 7月8日～10日

#### ◆神奈川県平塚市 『フレイルサポーターによるカムカム教室について』

カムカム教室とは、住民を主体とした、オーラルフレイルを軸としたフレイル予防・改善プログラムである。平塚市のフレイルサポーターは130人程の登録者があり、教室の実施回数は年間45回程度であり、市民に浸透してきている。

現在、医療費削減効果を見積もっているとのことだったので、その結果も参考にして、本市への導入も検討すべきと考える。



### 市民文教常任委員会 7月9日～11日

#### ◆山口県光市 『コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動に関する取り組みについて』

市の教育委員会から任命された保護者や地域の方々が学校運営協議会の一員となり、一定の権限と責任をもって学校運営に参画するコミュニティ・スクールと、学校を核とした地域づくりを行う地域学校協働活動の取り組みは、安城市において来年度から中学校2校でスタートする。光市では10年前に先進的に開始し、現在では全ての小中学校で導入されている。学校・家庭・地域の連携・協働により様々な課題を解決しようとするWin・Winの仕組みづくりは、本市が今後事業を推進する上で、非常に参考になるものであった。



### 産業建設常任委員会 7月17日～19日

#### ◆茨城県常総市 『アグリサイエンスバレー整備事業について』

アグリサイエンスバレー常総は、圏央道常総インターチェンジ周辺の約45ヘクタールに農地エリアと都市エリアを形成し、生産・加工・流通・販売が一体となった地域産業の核となる産業団地を形成している。6次産業化を軸としたまちづくりと地域活性化を目指し、常総市と事業協力者、地権者組織の3者が一体となって官民連携体制を構築し、事業を推進している。

先を見据え、人を呼び込む魅力ある商品を作り続け、それを発信することで集客力を維持する仕組みは、本市においても取り入れるべきだと感じた。



### 総務企画常任委員会 7月22日～24日

#### ◆埼玉県春日部市 『新庁舎の建設について』

東日本大震災により庁舎が被災。本庁舎耐震化の方向性を検討し、市民アンケート実施結果及び有識者会議から、移転建替えの方向性を決定した。移転先は、液状化などの地盤の安全性、交通の利便性、既存建物を活用した経済性などの優位性を考慮し、旧市立病院跡地に決定された。災害に強い庁舎のみならず、春日部市にふさわしい庁舎を基本理念に掲げ、まちなかひろばやホール、キッズルーム、レストランからなる市民が集う空間「まちのコモンスペース」を設けてあり、多くの親子連れが利用していた。将来、本市の新庁舎建設をする際に参考となる調査となった。



## 委員会・部会などの主な活動状況

8月	26日	議会運営委員会
	28日	健康福祉部会

9月	10日	決算特別委員会
	12日	産業建設常任委員会・決算分科会・部会
	13日	市民文教常任委員会・決算分科会
	17日	健康福祉常任委員会・決算分科会
	18日	総務企画常任委員会・決算分科会・部会
	24日	決算特別委員会・議会運営委員会

## 令和5年度の政務活動費の収支報告

昨年度、市が各会派に交付した政務活動費に対する、支出の内訳をお知らせします。

政務活動費とは、地方自治法に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、各会派に交付されるものです。(月額3万円×会派構成人数)

残額が発生する場合は、その全部を市に返納します。

### 【令和5年度4月分の政務活動費収支一覧】※1

(単位：円)

会派名 (所属議員数)		安城創生会 (18人)	公明党 安城市議団 (3人)	みらいの風 (2人)	新社会 (1人)	日本共産党 安城市議員団 (1人)	新自民の会 (1人)
政務活動費(交付額)④		540,000	90,000	60,000	30,000	30,000	30,000
支出内訳	資料作成費	53,631	5,287	31	0	0	0
	交通通信費	36,000	6,000	4,000	2,000	2,000	2,000
支出合計⑤		89,631	11,287	4,031	2,000	2,000	2,000
返納額(④-⑤)		450,369	78,713	55,969	28,000	28,000	28,000

※1 令和5年4月30日までが令和元年度当選議員の任期となるため、1ヶ月分の政務活動費となる。

### 【令和5年度5月分～3月分の政務活動費収支一覧】※2

(単位：円)

会派名 (所属議員数)		安城創生会 (18人)	公明党 安城市議団 (3人)	みらいの風 (3人)	新社会 (1人)	日本共産党 安城市議員団 (1人)	新自民の会 (1人)	安城維新 (1人)
政務活動費(交付額)④		5,940,000	990,000	990,000	330,000	330,000	330,000	330,000
支出内訳	調査研究費	1,857,725	256,836	59,298	0	28,490	0	24,160
	研修費	1,308,870	296,100	388,287	0	52,790	0	36,520
	要請・陳情活動費	517,740	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	957,488	237,193	27,717	640	1,875	557	81,682
	資料購入費	24,112	90,640	92,795	0	0	0	0
	交通通信費	479,950	66,000	66,000	22,000	22,000	22,000	22,000
支出合計⑤		5,145,885	946,769	634,097	22,640	105,155	22,557	164,362
返納額(④-⑤)		794,115	43,231	355,903	307,360	224,845	307,443	165,638

※2 令和5年5月1日から令和5年度当選議員の任期が始まるため、11ヶ月分の政務活動費となる。

■政務活動費の支出状況については、市議会ウェブサイトにも掲載しています。

# 高校生 × 市議会 ～安城高等学校～

今号は安城高等学校とのコラボ！市議会だより編集委員が、表紙作品に携わった安城高等学校生活文化科3年生の生徒9名にインタビューしました。特色ある活動についてのお話を伺いました。(8月5日訪問)

## Q.生活文化科と表紙作品について教えてください。

**ファッションコース**は、1月の発表会にむけて、4月から作品を作り始めます。型紙から自分の体に合ったものにするところが難しいです。

**保育コース**は、オペレッタという音楽劇を発表します。生徒が監督から大道具まで担当して、私たちなりの白雪姫を皆で作ります。

**フードコース**は、指定調理があるフード検定を受検します。メニュー、味付け、盛り付けを自分で考えます。

**3つのいずれのコースも、1月30日にマツパホールで行われる「課題研究・コース発表会」で展示・発表をします。**

## Q.表紙のボランティア活動などについて教えてください。

**ミシェル**は、端切れを活用してお子さん向けのブレスレット、エコバッグなどを作りました。**ハッピーキッチン**は、ローゼルシャーベット、水菓子、入浴剤などを作り、販売上げを能登半島復興のために寄付しました。**FHJ**は、全国高等学校家庭クラブ連盟のことで、生活文化科から役員が選出されています。皆のために奉仕するという趣旨で母の日のカーネーション販売をしました。

**着付け**は、平日の授業時に着付け専門の先生が来てくださり、夏休みは自主練をしています。地区大会優勝と世界大会出場を目指しています。



宮崎委員

大屋委員



生活文化科の「セ」をポーズに!

堀江さん 塩田さん 夏目さん 馬場さん 横畑さん

神谷さん 高野さん 菅沼さん 小原さん

保健師、看護師、パティシエなど皆さんの夢も聞かせていただきました。

生活文化科の皆さんは、学校生活において目的がはっきりしていて素晴らしいと思いました。同じ目標に向かっていく仲間との絆を大事にしてください。

## ＜ 12月定例会の開催予定 ＞

11月29日(金) 定例会開会

12月 2日(月) 一般質問

3日(火) 一般質問

4日(水) 一般質問予備日

6日(金) 議案質疑

10日(火) 産業建設常任委員会

11日(水) 市民文教常任委員会

12日(木) 健康福祉常任委員会

13日(金) 総務企画常任委員会

19日(木) 定例会閉会

## KATCHI放映(録画)



5日(木) 午前10時

9日(月) 午前10時

24日(火) 午前10時※

- ・会議を開催した場合のみ放映
- ・放送日時が変更になる場合があります。

地上デジタル112チャンネルで録画放映されます。

- ・開始時刻は午前10時(予定)からです。
- ・一般質問は午前9時45分(予定)からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは11月19日(火)です。

QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です

